

## ソーシャルスキルのチェックシート（学校版）

記入日
/

学年	名前
記入者	

### ○行動面のチェック

I・IIは、段階を示している。（I…小学校低学年から、II…小学校中学年から）

#### 【集団での協調行動】

チェック項目		評価	指導の 必要性
大項目	小項目	総合評価・行動の様子	
集団への参加の仕方	I	○集団に参加したり、かかわったりする	
		○途中ぬけたり、やめたりせずに仲間と遊ぶなど、集団の動きについていく	
		○次の活動にスムーズに移る	
		○様々な場所や状況に応じて自分のすべき行動がとれる ①経験のある場所 ②初めての場所	
自分の役割の履行	I	○自分の役割をやりとげる ①日直や係の仕事 ②学校全体の仕事	
		○仲間と協力しながら仕事（または課題）を行う	
社会的常識・ルールの理解遵守	II	○学校や学級のルールを守る	
		○ゲームのルールを理解する ①簡単なゲーム ②集団遊び ③複雑なゲーム	
		○決めたルールに従ってゲームなどに参加する（ずるをしない・勝手にルールを変えない・順番を守る・暗黙の内に決まっているルールを守るなど）	
		○一般的な常識など、人間関係に関する一定のルールや社会のマナーを守る	

#### 【集団の中での自己コントロール】

チェック項目		評価	指導の 必要性
大項目	小項目	総合評価・行動の様子	
いやなことに対する対応の仕方	I	○“思いが伝わらない、いやな事がある”などが原因で情緒が不安定になっても、人を非難したり、騒いだり、人をたたく、自分を傷つける、物を投げけるなど、乱暴なことをせず、適切な対応をする 〔適切な対応〕 ・外に出る・がまんする・お守り等で気持ちをうまく切り替えられるなど	
		○ゲームなどの勝負事で自分の負けを受け入れる	
授業中での対応の仕方	I	○注意を引きたくて騒いだり、ふざけたりしない	
		○勝手に席を離れたり、それぞれ身体を動かしたりしないで座っていられる	
		○他の友だちに余計な干渉をしない	
		○関係のないおしゃべりをしない	
		○関係のない物音や他の人の行動に注意がそれてしまわない	

#### 【友だちや先生（大人）とのかかわり】

チェック項目		評価	指導の 必要性
大項目	小項目	総合評価・行動の様子	
決められた場面での会話	I	○挨拶する （朝・昼・状況に応じた挨拶）	
		○挨拶に応じる （返事をする・お辞儀をする）	
		○自己紹介する	
トラブル等の対処	I	○いやなことやできないことは拒否をする	
		○自分が困ったとき、助けを求める	
		○人に頼むとき、優しい頼み方をする	
		○誘われた時に相手を傷つけないようにうまく断る	
		○けんかをした時に、自分から謝りに行くなどの適切な対応をする	
	○いいわけやうそをついてごまかさない（正直に答える、あやまるなど）		
	○物をなくした時、探す、友だちなどに聞く等、適切な対応をする		

【友だちや先生（大人）とのかかわり】

チェック項目		評価	指導の 必要性
大項目	小項目	総合評価・行動の様子	
親しい 仲間と の対応	I	○遊んでいる仲間に自分から進んで加わる（集団への入り方、遊び仲間への入り方）	
		○友だちを遊びなどの活動に誘う	
		○物の貸し借りの時に適切なやり取りをする（相手の承諾を得るなど）	
		○冗談を言い合う	
	II	○リーダーとしてみんなに指示をする	
他者の 気持ち に配慮 した対 応（行 動、発 言）	II	○相手がいやがることを言葉で言ったり、行動したりしない（相手を批判する言葉など）	
		○思っていること、感じていることをそのまま言わない（まずい、くさい、太っているなど、相手を不愉快にさせる言葉）	
		○友だちが失敗したときなど、励ましたり慰めたり、相手を気遣うあたたかい言葉を使う	
		○相手の主張や意見を聞き入れる（自分の主張に妥協する）	
相手に 応じた 対応	II	○目上の人に敬語を使う（敬語を使う、敬語の使い分けができる）	
		○知らない人に丁寧な言葉遣いをする（なれなれしい言葉遣いをしない）	

【コミュニケーション】

チェック項目		評価	指導の 必要性	
大項目	小項目	総合評価・行動の様子		
態度	I	○会話や発言を自分からする		
		○話しかけると注意を向け続けられる（全体への話や指示、個人に対する話や指示）		
		○視線を合わせて会話をする		
		○相手の会話に応じて話すなど、会話を続ける		
		○相手の話を最後まで聞いてから答えたり、発言したりする（人の話に口を挟んだり、思いついたことを話さない）		
表現の 仕方	I	○流暢に表現する（話すタイミング・抑揚・声の大きさの調整）		
		○優しい言葉遣いで話す（激しい口調で言葉をかけない）		
内容	I	○自分の気持ちを言葉、表情、身振りで表現する（くやしき、いかり、よろこびなど）		
		○聞かれたこと・意見を求められたこと・自分の思ったことをきちんと話す		
		○質問する（知りたいこと・わからないことなど）		
			○物事を順序だてて話す	
	II	○全体の意見を参考にして、結論を出す		
		○適度に、自分の要求や主張を表現する		
		○関係のない話をせず、内容・集団のテーマに沿った発言をする		

○行動を支える理解面のチェック

チェック項目		評価	指導の 必要性
大項目	小項目	総合評価・行動の様子	
自分自身を 理解する		○ボディイメージをもつ	
		○自分の特徴や適性（長所・短所など）を理解する	
		○自分に対して自信をもっている	
		○自分のした行動を振り返る	
		○自分を大切にする（自分はだめなどと言わない）	
		○他者の所属する集団の感情（喜び・悲しみなど）を共有する	
気持ちを共 有する		○友人の特徴（長所・短所、興味、趣味など）を理解したり、自分との共通点や違いを理解したりする	
		○共感的態度（声援を送る、喜びの共感）を取る	
他者を理解 する		○相手の表情の違いに気づく（にこやか、こわい、緊張）	
		○表情、ジェスチャーから隠されている感情を理解する（喜んでいる、悲しんでいる、怒っている）	
		○冗談を理解する	
		○言外の意味を理解する	
		○相手の立場（集団、先生、友人）に応じてやり取りを調整する	
場面や状況 を理解する		○場の雰囲気（緊張感や静寂、のんびりとした感じ）を感じる	
		○全体の雰囲気から自分がとるべき行動を理解する	

ソーシャルスキルのチェックシート（学校版） 1回目 実施結果

調査期間 \_\_\_\_\_ / \_\_\_\_\_ ~ \_\_\_\_\_ / \_\_\_\_\_

学年	名前
記入者	

○行動面のチェック

I・IIは、段階を示している。（I…小学校低学年から、II…小学校中学年から）

【集団での協調行動】

チェック項目		評価				平均	
大項目	小項目	特	交	補	行動の様子		
集団への参加の仕方	I	○集団に参加したり、かかわったりする					
		○途中ぬけたり、やめたりせずに仲間と遊ぶなど、集団の動きについていく					
		○次の活動にスムーズに移る					
		○様々な場所や状況に応じて自分のすべき行動がとれる ①経験のある場所 ②初めての場所					
自分の役割の実行	I	○自分の役割をやりとげる ①日直や係の仕事 ②学校全体の仕事					
		○仲間と協力しながら仕事（または課題）を行う					
社会的常識・ルールの理解遵守	II	○学校や学級のルールを守る					
		○ゲームのルールを理解する ①簡単なゲーム ②集団遊び ③複雑なゲーム					
		○決めたルールに従ってゲームなどに参加する（ずるをしない・勝手にルールを変えない・順番を守る・暗黙の内に決まっているルールを守るなど）					
		○一般的な常識など、人間関係に関する一定のルールや社会のマナーを守る					

【集団の中での自己コントロール】

チェック項目		評価				平均	
大項目	小項目	特	交	補	行動の様子		
いやなことに 対する 対応の 仕方	I	○“思いが伝わらない、いやな事がある”などが原因で情緒が不安定になっても、人を非難したり、騒いだり、人をたたく、自分を傷つける、物を投げるなど、乱暴なことをせず、適切な対応をする 【適切な対応】 ・外に出る・がまんする・お守り等で気持ちをうまく切り替えられるなど					
		○ゲームなどの勝負事で自分の負けを受け入れる					
授業中 での対 応の仕 方	I	○注意を引きたくて騒いだり、ふざけたりしない					
		○勝手に席を離れたり、そわそわ身体を動かしたりしないで座っていられる					
		○他の友だちに余計な干渉をしない					
		○関係のないおしゃべりをしない					
		○関係のない物音や他の人の行動に注意がそれてしまわない					

【友だちや先生（大人）とのかかわり】

チェック項目		評価				平均	
大項目	小項目	特	交	補	行動の様子		
決められた場面での会話	I	○挨拶する （朝・昼・状況に応じた挨拶）					
		○挨拶に応じる （返事をする・お辞儀をする）					
		○自己紹介する					
トラブル等の対処	I	○いやなことやできないことは拒否をする					
		○自分が困ったとき、助けを求める					
		○人に頼むとき、優しい頼み方をする					
		○誘われた時に相手を傷つけないようにうまく断る					
		○けんかをした時に、自分から謝りに行くなどの適切な対応をする					
		○いいわけやうそをついてごまかさない（正直に答える、あやまるなど）					
		○物をなくした時、探す、友だちなどに聞く等、適切な対処をする					

【友だちや先生（大人）とのかかわり】

チェック項目		評価				平均	
大項目	小項目	特	交	補	行動の様子		
親しい仲間との対応	I	○遊んでいる仲間に自分から進んで加わる（集団への入り方、遊び仲間への入り方）					
		○友だちを遊びなどの活動に誘う					
	II	○物の貸し借りの時に適切なやり取りをする（相手の承諾を得るなど）					
		○冗談を言い合う					
他者の気持ちに配慮した対応（行動、発言）	II	○相手がいやがることを言葉で言ったり、行動したりしない（相手を批判する言葉など）					
		○思っていること、感じていることをそのまま言わない（まずい、くさい、太っているなど、相手を不愉快にさせる言葉）					
	II	○友だちが失敗したときなど、励ましたり慰めたり、相手を気遣うあたたかい言葉を言う					
		○相手の主張や意見を聞き入れる（自分の主張に妥協する）					
相手に応じた対応	II	○目上の人に敬語を使う（敬語を使う、敬語の使い分けができる）					
		○知らない人に丁寧な言葉遣いをする（なれなれしい言葉遣いをしない）					

【コミュニケーション】

チェック項目		評価				平均	
大項目	小項目	特	交	補	行動の様子		
態度	I	○会話や発言を自分からする					
		○話しかけると注意を向け続けられる（全体への話や指示、個人に対する話や指示）					
		○視線を合わせて会話をする					
		○相手の会話に応じて話すなど、会話を続ける					
表現の仕方	I	○相手の話を最後まで聞いてから答えたり、発言したりする（人の話に口を挟んだり、思いついたことを話さない）					
		○流暢に表現する（話すタイミング・抑揚・声の大きさの調整）					
内容	I	○優しい言葉遣いで話す（激しい口調で言葉をかけない）					
		○自分の気持ちを言葉、表情、身振りで表現する（くやしき、いかり、よるこびなど）					
		○聞かれたこと・意見を求められたこと・自分の思ったことをきちんと話す					
	II	○質問する（知りたいこと・わからないことなど）					
		○物事を順序だてて話す					
		○全体の意見を参考にして、結論を出す					
内容	II	○適度に、自分の要求や主張を表現する					
		○関係のない話をせず、内容・集団のテーマに沿った発言をする					

○行動を支える理解面のチェック

チェック項目		評価				平均	
大項目	小項目	特	交	補	行動の様子		
自分自身を理解する	I	○ボディイメージをもつ					
		○自分の特徴や適性（長所・短所など）を理解する					
		○自分に対して自信をもっている					
		○自分のした行動を振り返る					
		○自分を大切にする（自分は大めなどと言わない）					
		○他者の所属する集団の感情（喜び・悲しみなど）を共有する					
気持ちを共有する	I	○友人の特徴（長所・短所、興味、趣味など）を理解したり、自分との共通点や違いを理解したりする					
		○共感的態度（声援を送る、喜びの共感）を取る					
他者を理解する	I	○相手の表情の違いに気づく（にこやか、こわい、緊張）					
		○表情、ジェスチャーから隠されている感情を理解する（喜んでいる、悲しんでいる、怒っている）					
		○冗談を理解する					
		○言外の意味を理解する					
場面や状況を理解する	I	○相手の立場（集団、先生、友人）に応じてやり取りを調整する					
		○場の雰囲気（緊張感や静寂、のんびりとした感じ）を感じる					
場面や状況を理解する	I	○全体の雰囲気から自分がとるべき行動を理解する					

**ソーシャルスキルのチェックシート（学校版）2回目 実施結果**

<b>調査期間</b>	
/      ~      /	

学年	
名前	
記入者	

**○行動面のチェック**

I・IIは、段階を示している。（I…小学校低学年から、II…小学校中学年から）

**【集団での協調行動】**

チェック項目		評価				2回目 平均	1回目 平均
大項目	小項目	特	交	補	行動の様子		
集団への参加の仕方	I	○集団に参加したり、かかわったりする					
		○途中めけたり、やめたりせずに仲間と遊ぶなど、集団の動きについていく					
		○次の活動にスムーズに移る					
自分の役割の実行	I	○自分の役割をやりとげる ①日直や係の仕事 ②学校全体の仕事					
		○仲間と協力しながら仕事（または課題）を行う					
社会的常識・ルールの理解遵守	II	○学校や学級のルールを守る					
		○ゲームのルールを理解する ①簡単なゲーム ②集団遊び ③複雑なゲーム					
		○決めたルールに従ってゲームなどに参加する（ずるをしない・勝手にルールを変えない・順番を守る・暗黙の内に決まっているルールを守るなど）					
	○一般的な常識など、人間関係に関する一定のルールや社会のマナーを守る						

**【集団の中での自己コントロール】**

チェック項目		評価				2回目 平均	1回目 平均
大項目	小項目	特	交	補	行動の様子		
いやなことに対する対応の仕方	I	○“思いが伝わらない、いやな事がある”などが原因で情緒が不安定になっても、人を非難したり、騒いだり、人をたたく、自分を傷つける、物を投げけるなど、乱暴なことをせず、適切な対応をする 〔適切な対応〕 ・外に出る・がまんする・お守り等で気持ちをうまく切り替えられるなど					
		○ゲームなどの勝負事で自分の負けを受け入れる					
授業中での対応の仕方	I	○注意を引きたくて騒いだり、ふざけたりしない					
		○勝手に席を離れたり、そわそわ身体を動かしたりしないで座っていられる					
		○他の友だちに余計な干渉をしない					
		○関係のないおしゃべりをしない					
		○関係のない物音や他の人の行動に注意がそれてしまわない					

**【友だちや先生（大人）とのかかわり】**

チェック項目		評価				2回目 平均	1回目 平均
大項目	小項目	特	交	補	行動の様子		
決められた場面での会話	I	○挨拶する （朝・昼・状況に応じた挨拶）					
		○挨拶に応じる （返事をする・お辞儀をする）					
		○自己紹介する					
トラブル等の対処	I	○いやなことやできないことは拒否をする					
		○自分が困ったとき、助けを求める					
		○人に頼むとき、優しい頼み方をする					
		○誘われた時に相手を傷つけないようにうまく断る					
		○けんかをした時に、自分から謝りに行くなどの適切な対応をする					
		○いいわけやうそをついてごまかさない（正直に答える、あやまるなど）					
		○物をなくした時、探す、友だちなどに聞く等、適切な対応をする					

【友だちや先生（大人）とのかかわり】

チェック項目		評価				2回目平均	1回目平均
大項目	小項目	特	交	補	行動の様子		
親しい仲間との対応	I	○遊んでいる仲間に自分から進んで加わる（集団への入り方、遊び仲間への入り方）					
		○友だちを遊びなどの活動に誘う					
	II	○物の貸し借りの時に適切なやり取りをする（相手の承諾を得るなど）					
		○冗談を言い合う					
他者の気持ちに配慮した対応（行動、発言）	II	○相手がいやがることを言葉で言ったり、行動したりしない（相手を批判する言葉など）					
		○思っていること、感じていることをそのまま言わない（まずい、くさい、太っているなど、相手を不愉快にさせる言葉）					
		○友だちが失敗したときなど、励ましたり慰めたり、相手を気遣うあたたかい言葉を言う					
		○相手の主張や意見を聞き入れる（自分の主張に妥協する）					
相手に応じた対応	II	○目上の人に敬語を使う（敬語を使う、敬語の使い分けができる）					
		○知らない人に丁寧な言葉遣いをする（なれなれしい言葉遣いをしない）					

【コミュニケーション】

チェック項目		評価				2回目平均	1回目平均
大項目	小項目	特	交	補	行動の様子		
態度	I	○会話や発言を自分からする					
		○話しかけると注意を向け続けられる（全体への話や指示、個人に対する話や指示）					
		○視線を合わせて会話をする					
		○相手の会話に応じて話すなど、会話を続ける					
表現の仕方	I	○相手の話を最後まで聞いてから答えたり、発言したりする（人の話に口を挟んだり、思いついたことを話さない）					
		○流暢に表現する（話すタイミング・抑揚・声の大きさの調整）					
内容	I	○優しい言葉遣いで話す（激しい口調で言葉をかけない）					
		○自分の気持ちを言葉、表情、身振りで表現する（くやしき、いかり、よるこびなど）					
		○聞かれたこと・意見を求められたこと・自分の思ったことをきちんと話す					
	II	○質問する（知りたいこと・わからないことなど）					
		○物事を順序だてて話す					
		○全体の意見を参考にして、結論を出す					
		○適度に、自分の要求や主張を表現する					
		○関係のない話をせず、内容・集団のテーマに沿った発言をする					

○行動を支える理解面のチェック

チェック項目		評価				2回目平均	1回目平均
大項目	小項目	特	交	補	特II	行動の様子	
自分自身を理解する	○ボディイメージをもつ						
	○自分の特徴や適性（長所・短所など）を理解する						
	○自分に対して自信をもっている						
	○自分のした行動を振り返る						
	○自分を大切にする（自分ほだめなどと言わない）						
	○他者の所属する集団の感情（喜び・悲しみなど）を共有する						
気持ちを共有する	○友人の特徴（長所・短所、興味、趣味など）を理解したり、自分との共通点や違いを理解したりする						
	○共感的態度（声援を送る、喜びの共感）を取る						
他者を理解する	○相手の表情の違いに気づく（にこやか、こわい、緊張）						
	○表情、ジェスチャーから隠されている感情を理解する（喜んでいる、悲しんでいる、怒っている）						
	○冗談を理解する						
	○言外の意味を理解する						
場面や状況を理解する	○相手の立場（集団、先生、友人）に応じてやり取りを調整する						
	○場の雰囲気（緊張感や静寂、のんびりとした感じ）を感じる						
		○全体の雰囲気から自分がとるべき行動を理解する					

ソーシャルスキルのチェックシート（学校版）3回目 実施結果

調査期間  /  ~  /

学年	名前
記入者	

○行動面のチェック

I・IIは、段階を示している。（I…小学校低学年から、II…小学校中学年から）

【集団での協調行動】

チェック項目		評価				3回目 平均	2回目 平均	1回目 平均
大項目	小項目	特	交	補	行動の様子			
集団への参加の仕方	I	○集団に参加したり、かかわったりする						
		○途中ぬけたり、やめたりせずに仲間と遊ぶなど、集団の動きについていく						
		○次の活動にスムーズに移る						
自分の役割の実行	I	○自分の役割をやりとげる ①日直や係の仕事 ②学校全体の仕事						
		○仲間と協力しながら仕事（または課題）を行う						
社会的常識・ルール の理解 遵守	II	○学校や学級のルールを守る						
		○ゲームのルールを理解する ①簡単なゲーム ②集団遊び ③複雑なゲーム						
		○決められたルールに従ってゲームなどに参加する（ずるをしない・勝手にルールを変えない・順番を守る・暗黙の内に決まっているルールを守るなど）						
	○一般的な常識など、人間関係に関する一定のルールや社会のマナーを守る							

【集団の中での自己コントロール】

チェック項目		評価				3回目 平均	2回目 平均	1回目 平均
大項目	小項目	特	交	補	行動の様子			
いやな こと に 対 する 対 応 の 仕 方	I	○“思いが伝わらない、いやな事がある”などが原因で情緒が不安定になっても、人を非難したり、騒いだり、人をたたき、自分を傷つける、物を投げけるなど、乱暴なことをせず、適切な対応をする 〔適切な対応〕 ・外に出る・がまんする・お守り等で気持ちをうまく切り替えられるなど						
		○ゲームなどの勝負事で自分の負けを受け入れる						
授業中 での 対 応 の 仕 方	I	○注意を引きたくて騒いだり、ふざけたりしない						
		○勝手に席を離れたり、そわそわ身体を動かしたりしないで座ってられる						
		○他の友だちに余計な干渉をしない						
		○関係のないおしゃべりをしない						
		○関係のない物音や他の人の行動に注意がそれてしまわない						

【友だちや先生（大人）とのかかわり】

チェック項目		評価				3回目 平均	2回目 平均	1回目 平均
大項目	小項目	特	交	補	行動の様子			
決められた 場面での 会話	I	○挨拶する （朝・昼・状況に応じた挨拶）						
		○挨拶に応じる （返事をする・お辞儀をする）						
		○自己紹介する						
トラブル 等の 対 処	I	○いやなことやできないことは拒否をする						
		○自分が困ったとき、助けを求める						
		○人に頼むとき、優しい頼み方をする						
		○誘われた時に相手を傷つけないようにうまく断る						
		○けんかをした時に、自分から謝りに行くなどの適切な対応をする						
		○いいわけやうそをついてごまかさない（正直に答える、あやまるなど）						
		○物をなくした時、探す、友だちなどに聞く等、適切な対応をする						

【友だちや先生（大人）とのかかわり】

チェック項目		評価				3回目平均	2回目平均	1回目平均
大項目	小項目	特	交	補	行動の様子			
親しい仲間との対応	I	<input type="checkbox"/> 遊んでいる仲間に自分から進んで加わる（集団への入り方、遊び仲間への入り方）						
		<input type="checkbox"/> 友だちを遊びなどの活動に誘う						
	II	<input type="checkbox"/> 物の貸し借りの時に適切なやり取りをする（相手の承諾を得るなど）						
		<input type="checkbox"/> 冗談を言い合う						
他者の気持ちに配慮した対応（行動、発言）	II	<input type="checkbox"/> 相手がいやがることを言葉で言ったり、行動したりしない（相手を批判する言葉など）						
		<input type="checkbox"/> 思っていること、感じていることをそのまま言わない（まずい、くさい、太っているなど、相手を不愉快にさせる言葉）						
	<input type="checkbox"/> 友だちが失敗したときなど、励ましたり慰めたり、相手を気遣うあたたかい言葉を言う							
	<input type="checkbox"/> 相手の主張や意見を聞き入れる（自分の主張に妥協する）							
相手に応じた対応	II	<input type="checkbox"/> 目上の人に敬語を使う（敬語を使う、敬語の使い分けができる）						
		<input type="checkbox"/> 知らない人に丁寧な言葉遣いをする（なれなれしい言葉遣いをしない）						

【コミュニケーション】

チェック項目		評価				3回目平均	2回目平均	1回目平均
大項目	小項目	特	交	補	行動の様子			
態度	I	<input type="checkbox"/> 会話や発言を自分からする						
		<input type="checkbox"/> 話しかけると注意を向け続けられる（全体への話や指示、個人に対する話や指示）						
		<input type="checkbox"/> 視線を合わせて会話をする						
		<input type="checkbox"/> 相手の会話に応じて話すなど、会話を続ける						
表現の仕方	I	<input type="checkbox"/> 相手の話を最後まで聞いてから答えたり、発言したりする（人の話に口を挟んだり、思いついたことを話さない）						
		<input type="checkbox"/> 流暢に表現する（話すタイミング・抑揚・声の大きさの調整）						
内容	I	<input type="checkbox"/> 優しい言葉遣いで話す（激しい口調で言葉をかけない）						
		<input type="checkbox"/> 自分の気持ちを言葉、表情、身振りで表現する（くやしき、いかり、よろこびなど）						
		<input type="checkbox"/> 聞かれたこと・意見を求められたこと・自分の思ったことをきちんと話す						
	II	<input type="checkbox"/> 質問する（知りたいこと・わからないことなど）						
		<input type="checkbox"/> 物事を順序だてて話す						
		<input type="checkbox"/> 全体の意見を参考にして、結論を出す						
		<input type="checkbox"/> 適度に、自分の要求や主張を表現する						
		<input type="checkbox"/> 関係のない話をせず、内容・集団のテーマに沿った発言をする						

○行動を支える理解面のチェック

チェック項目		評価				3回目平均	2回目平均	1回目平均
大項目	小項目	特	交	補	行動の様子			
自分自身を理解する	<input type="checkbox"/> ボディイメージをもつ							
	<input type="checkbox"/> 自分の特徴や適性（長所・短所など）を理解する							
	<input type="checkbox"/> 自分に対して自信をもっている							
	<input type="checkbox"/> 自分のした行動を振り返る							
	<input type="checkbox"/> 自分を大切にする（自分ほだめなどと言わない）							
	<input type="checkbox"/> 他者の所属する集団の感情（喜び・悲しみなど）を共有する							
気持ちを共有する	<input type="checkbox"/> 友人の特徴（長所・短所、興味、趣味など）を理解したり、自分との共通点や違いを理解したりする							
	<input type="checkbox"/> 共感的態度（声援を送る、喜びの共感）を取る							
他者を理解する	<input type="checkbox"/> 相手の表情の違いに気づく（にこやか、こわい、緊張）							
	<input type="checkbox"/> 表情、ジェスチャーから隠されている感情を理解する（喜んでいる、悲しんでいる、怒っている）							
	<input type="checkbox"/> 冗談を理解する							
	<input type="checkbox"/> 言外の意味を理解する							
場面や状況を理解する	<input type="checkbox"/> 相手の立場（集団、先生、友人）に応じてやり取りを調整する							
	<input type="checkbox"/> 場の雰囲気（緊張感や静寂、のんびりとした感じ）を感じる							
		<input type="checkbox"/> 全体の雰囲気から自分がとるべき行動を理解する						